

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2020-113420(P2020-113420A)

【公開日】令和2年7月27日(2020.7.27)

【年通号数】公開・登録公報2020-029

【出願番号】特願2019-2434(P2019-2434)

【国際特許分類】

H 01 R 13/629 (2006.01)

【F I】

H 01 R 13/629

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月7日(2021.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

また、嵌合状態の両コネクタ10,40を離脱させる際には、嵌合位置の操作レバー25を初期位置へ回動させる。この間、カム溝17とカムフォロア41との摺接により、両コネクタ10,40が互いに遠ざかるように相対変位する。操作レバー25が、初期位置に到達すると、両コネクタ10,40が離脱可能な状態となる。操作レバー25が、嵌合位置から初期位置へ回動する過程においても、嵌合時と同様、操作レバー25に付与した回動操作力が増大されてスライダ15に伝達されるので、操作レバー25に付与する操作力が小さくても、スライダ15を大きな力でスライドさせることができる。